



日野小「ゆめ通信」

佐世保市立日野小学校 学校だより
第14号 (R5.2.1) 文責 山口

Hino's Education 81

自分の思いや考えを豊かに表現し、高めあう児童の育成

給食は 命を守る エネルギー (5年児童)

1月24日～30日は、給食週間でした。本校では、オンデマンドの給食集会を実施しました。「校長の話」「栄養に関する給食委員会のプレゼンテーション」「栄養の歌」「給食の歴史」「給食センターの仕事」と盛りだくさんの内容でした。

児童は、分かったこと、感じたことを文章や絵などにまとめました。

「わたしは、はじめてやさいがだいじなことをしました。どうしてだいじだというと、ちょうをきれいにしてくれるからです。ちょうによごれがたまると、びょうきになりやすいことをしました。」 (1年児童)

きゅう食は体の中のそうじ屋さん (3年児童)

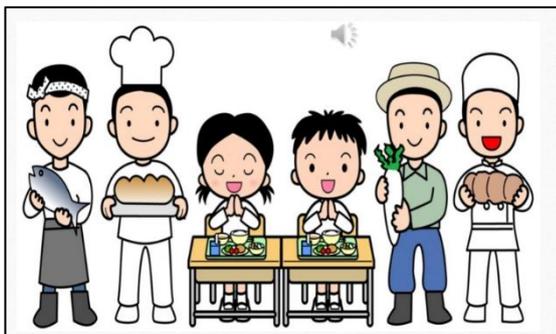


食物せんい

「私は、カレーがとても好きです。なぜかというとやさいもごはんもはいついて、とてもおいしいからです。にがてなものもこれからもすききらいをしないようにがんばります。」

(1年児童)

給食を苦手な物でも感謝する (4年児童)



「ぼくは、きゅうしょくがだいすきで、ぜったいおかわりをします。キャベツやいろんなものをてまをかけてすごいになっておもいました。」

日野っ子の 健康を守る ぬくもりを
感じさせるね 夢給食 (6年児童)



心の栄養！ 学校保健委員会の一環として、ライフコーチの「みつはしあきこ」さん (株式会社ビリーブハート代表取締役) に東京からお越しいただき、1部「5年児童と保護者」、2部「保護者・職員」を対象に講話をしてくださいました。

話を聞いた5年児童の感想です。

「ぼくは今日の話聞いて、『自分の悪いところを探すのではなく自分のよいところを探す』という言葉が心にひびきました。ぼくは今まで『だからだめなんだ』みたいに自分の悪いところばかり考えていたので、これからは自分のよいところを多く探したいと思いました。」

「ぼくは、前までは自分の意見をそんちょうしすぎて、けんかになったりしたけど、このお話を聞いたり、見たり、話し合ったりして、『どっちが正しいとかではなく、信じていることがちがうんだ』と、とても印象に残りました。」

「私は今まで周りの評価で自分の評価を決めたりしていました。私は『他者には他者の、自分には自分の正義がある。どっちが正しいとか、どっちがいいこととかではなく信じていることが違うだけ』という言葉が心に残りました。私もあきこさんみたいなすてきな女性になりたいです。」

思春期に差し掛かる5年生。人生を左右するような憧れの人に出会えたようです。



「長崎県学校保健優秀校」（長崎県教育委員会表彰）

「よい歯の学校優良校」（長崎県学校保健会表彰）に選ばれました。

本校は、令和4年度、二つの名誉ある賞をいただきました。

これは、校医さんの御指導のもと、PTA保健体育部ほか保護者の皆様の御協力や児童の保健委員会の主体的な活動が認められたものです。本当にありがとうございました。

今後も、子供たちの健康な体づくりのため、御指導、御協力をお願いします。

2月の主な行事予定

1日（水） 委員会活動
2日（木） お話会
 全校5時間授業
3日（金） 学校保健推進校表彰式
7日（火） 新一年生保護者説明会
8日（水） クラブ活動
9日（木） 避難訓練

（11日（土） 建国記念の日）
14日（火） 授業参観（456年）
 日野っ子会議
15日（水） 代表委員会
17日（金） 授業参観（123年）
（23日（木） 天皇誕生日）

○「新型コロナウイルス」「インフルエンザ」などの感染状況によっては、予定が変更になることがあります。

○これまで同様、日々の感染対策、健康観察をよろしくお願いします。万一、感染が確認された場合は、速やかに御連絡ください。